

恵庭市人材確保計画

～“えにわ”でいきいきと働く仲間を増やすまちづくり～

【概要版】

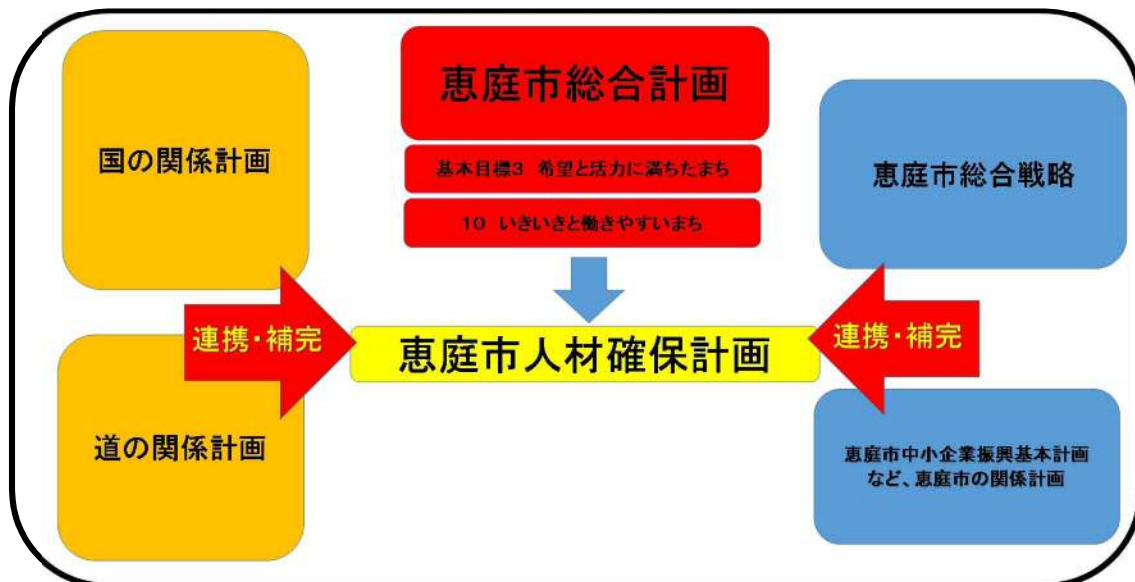
(2018年度-2020年度)



現状と課題

近年の景気動向や様々な雇用創出対策の実施などから雇用状況が回復する一方で、生産年齢人口の減少等から企業側の人材不足となってきています。特に本市は人材が流出する傾向にあります。一方で若年者、女性、高齢者、障がい者、外国人などの就業率は低い傾向にあります。

計画の位置づけ



課題

基本理念

恵庭市が展開する事業

1. 人材不足

有効求人倍率は1を超える、生産年齢人口は減少しており、市内企業は人材不足。

2. 人材流出

市内学卒者の約95%が市外就職しており、市内の人材は流出している。

3. 就業率

売り手市場の中でも、全国に比べて若年者・女性・高齢者・障がい者・外国人の就業率は低い。

**“企業”と“えにわ”
の
活力につながる
人材の確保**

**働く意欲のある
“すべての人”に
就労機会の提供**

恵庭市が展開する事業

1. マッチング機会の提供

(1) 地域職業相談室の常設
千歳公共職業安定所（ハローワーク）と連携し、地域職業相談室（ジョブガイドBNWA・ふるさとハローワーク）の常設。

(2) 市内企業の情報発信
移住・定住とも連携し、様々な媒体（ホームページ・パンフレットなど）を通じて市内だけでなく市外の方へも市内企業の魅力を伝えていく。

(3) 市内企業の採用力向上の支援
千歳公共職業安定所（ハローワーク）と連携し、合同企業就職説明会の実施や採用担当者向けセミナー、採用力向上事業（個別相談事業）の実施など企業の採用力の向上に努める。

(4) 業種別の採用支援
建設・福祉・介護・保育・農業など有効求人倍率が高い業種への重点的な採用支援を行う。

(5) U I Jターンの推進
移住・定住施策と連携し、多様な人材の確保を図る。

2. 人材育成の推進

(1) 技能者育成・資格取得の推進
技能労働者表彰などによる技術者の周知とともに、恵庭地方職業能力開発協会・通年雇用促進協議会などと連携し、技術者育成に努める。

(2) キャリア教育・職業理解の推進
市教育委員会、市内高校・専門学校・大学と連携し、市内企業への興味・関心を育てる。

3. 多様な働き手の確保

(1) 若年者・女性の就労環境の整備
千歳公共職業安定所（ハローワーク）と連携し、若年者や女性に特化した説明会などを実施し、就労環境を整備する。

(2) 高齢者・障がい者・外国人の就労環境の整備
企業の採用担当者に高齢者・障がい者、外国人などの特性を理解してもらう取り組みを行うほか、多様な働き手の就労環境を整備する。

(3) 働きやすい環境の整備
市内の各地区や各団体・企業と協力し、企業イメージの向上を図るとともに、働きやすいまちを目指す。

具体的な事業（新規拡大は2019年度以降）

事業名	所管課
【継続】地域職業相談室の設置の継続（相談員の配置）	商工労働課
【継続】地域職業相談室でのマッチング機会の増加	商工労働課
【新規】新聞・情報紙などへの市内企業情報の発信	商工労働課
【新規】市内企業の情報を定期的に取りまとめHP・公共施設等で周知	商工労働課
【広大】移住サイト等と連携し、市内企業情報を定期的に発信	商工労働課、まちづくり推進課
【新規】新規進出企業など、採用に苦慮する企業の支援	商工労働課
【広大】合同企業就職説明会	商工労働課
【新規】ハローワークの協力による雇用保険受給者と企業マッチング	商工労働課
【新規】採用力向上の個別相談	商工労働課
【新規】交通手段をまたない学生等の確保対策として農村部循環バスの運行	農政課
【広大】合同企業就職説明会での農業者向け優先フースの提供	商工労働課
【継続】北海道福祉人材センターの行う福祉人材無料職業紹介の周知	介護福祉課
【継続】医療・介護・福祉事業合同企業就職説明会	商工労働課
【継続】JA道央が実施する無料職業紹介の「アグリサポート事業」による農作業への労働力確保	農政課
【継続】市内大学生及び専門学校生の夏季休暇期間における農作業への労働力確保	農政課
【新規】退職白黒官をターゲットにした農作業への労働力確保	農政課
【継続】保育士再チャレンジ説明会・保育施設の合同職場説明会	子育て支援課
【継続】保育士等人材バンク制度	子育て支援課
【継続】保育士・調理員の求人広告掲載	子育て支援課
【継続】保育所の優先利用制度	子育て支援課
【継続】保育士現地実習セミナー	子育て支援課
【継続】移住サイト等と連携した企業情報の定期的な発信や移住者に対する就業支援	商工労働課、まちづくり推進課
【新規】企業の採用担当者向け高齢者・障がい者・外国人雇用セミナー開催	商工労働課
【新規】退職後の島嶼移住者に対するパート事業の創出（労働力確保策）	商工労働課
【継続】札幌U I ターン就職センターの広域的利用	商工労働課
事業名	所管課
【継続】技能労働者表彰	商工労働課
【継続】恵庭地方職業能力開発協会での実習（協会への補助金）	商工労働課
【継続】通年雇用促進協議会で資格取得奨励金	商工労働課
【継続】各小学校児童による市内企業見学	学校教育課
【継続】各中学校生徒による職場体験学習	学校教育課
【継続】ハローワークと共に高校生向け合同職業説明会	商工労働課
【継続】介護保険事業所等研修会	介護福祉課
【新規】多様な世代対象とした福祉の仕事の理解促進	介護福祉課
【新規】有給インターンシップ事業の調査研究※1	商工労働課
【新規】教育機関での市内企業説明会	商工労働課
事業名	所管課
【継続】ハローワークと共に高校生向け合同職業説明会（再掲）	商工労働課
【継続】ハローワークと共に女性向けマイアップセミナー	商工労働課
【新規】ジョブガイドを活用した女性向け相談会	商工労働課
【新規】セブン＆アイ・ホールディングスとの包括連携協定による高齢者等就労体験	企画課
【新規】企業の採用担当者向け高齢者・障がい者・外国人雇用セミナー開催（再掲）	商工労働課
【継続】障がい者と農業の連携（農福連携）	障がい福祉課
【継続】障がい者専門相談支援センター（e-ヘルプ）の設置	障がい福祉課
【継続】被保護者就労支援事業・生活困難者自立相談支援事業	福祉課
【新規】老人クラブへの情報提供	介護福祉課
【広大】外国人大学生のインターンシップを活用した農業就労体験事業	農政課
【新規】ハローワークと共にシニア向けセミナー	商工労働課
【継続】合同企業就職説明会でのシニア枠の設置	商工労働課
【継続】企業内保育所に関する相談対応	商工労働課
【新規】通勤用共同運行バスの調査研究	商工労働課
【新規】駅近駅企業と労働者のマッチング	商工労働課

※1 大学と連携したキャリア教育の一環として「インターンシップ」と「アルバイト」を教育的に連動させたキャリア支援

予算要求している事業は内容が変更することがあります。

※上記のほか、人材確保計画以外の市各種計画に基づき、事業を実施します。

計画期間

本計画は総合計画（基本計画・前期）に合わせた2020年度までとします。なお、社会情勢等の変化に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行います。

	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
恵庭市人材確保計画					3年間						
恵庭市総合計画(基本構想)					10年間						
恵庭市総合計画(基本計画)				5年間(前期)		5年間(後期)					
恵庭市総合計画(実施計画)			3年間(1次)		2年間(2次)		3年間(3次)		2年間(4次)		
総合戦略		5年間									
企業総合支援計画		5年間									

目標値

従業員数(民営事業所)の増 ↗

(H26経済センサス-基礎調査 21,530人が2019年の調査時に
増加すること。)

※加えて、2020年に企業に対して、アンケート調査等も行い
事業実施前と実施後の効果を検証することとする。